

NEW Maxar®

Photovoltaics Module <マクサ>
Harf Cut Cell

住宅用 N型片面コンパクトモジュール

N-type Mono Cell



WS-240MN-182H52

公称最大出力
※1
240W

実効変換効率 ※2
<JIS基準>
21.8%

実効変換効率 ※3
<J-PEC基準>
24.1%

- 外形寸法(mm): L1435×W768×D30
- アルミフレーム: ブラック
- 質量: 12.2(±0.5)kg

※1公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。※2実効変換効率[JIS基準](%) = 最大出力を太陽電池セル・モジュール前面積と放射照度との積で除した値。<JIS C8961基準>※3セル変換効率[J-PEC基準](%) = JIS C8960において定められた実効変換効率を基に、モジュール前後の非実効変換効率(絶縁・セル実効変換効率)を式にて算出するものとする。セル実効変換効率=モジュール実効変換効率/(太陽電池セルの合計面積÷放射照度)★太陽電池セルの合計面積=1セルの全面積×1モジュールのセル枚数★1セルの全面積には、セル内の非発電部を含む。ただし、導線系、化合物系のセル全面積には集電部を含まない。

15年間製品保証

出力保証30年リニア



30年出力保証値: 初年度 99.0% 経年劣化 -0.4%

業界最高クラスの高変換率を誇る 太陽電池モジュール[マクサ]®

WWBの太陽電池モジュール「Maxar【マクサ】®」は国際共通基準に基づいて開発、設計、製造および販売しております。これらの製品は、一般一戸建て住宅の太陽光発電システムをはじめ、一般企業様や企業集合住宅、さらにメガソーラー大型太陽光発電プロジェクトにいたるまで幅広く利用されています。製品の品質を確保するために、我々は原材料の選択と生産工程の管理に十分な努力を重ね、太陽電池モジュールの安定性を保持、過酷な気候の中での耐久性を高めました。それと同時に、すべての太陽光発電モジュールは出荷の際に品質テストを再度行い品質を維持しております。より安定、より高効率、より低コストの太陽電池のモジュールの提供は我々の目標

太陽電池モジュール仕様

型 名	WS-240MN-182H52
最大出力電力[Pmpp]	240
公称開放電圧 [Voc]	37.8
公称短路電流 [Isc]	8.10
最大出力電圧 [Vmpp]	31.4
最大出力電流 [Impp]	7.66
最大システム電圧 [V]	1500
最大出力温度係数[Pmax]	-0.29%/°C
開放電圧温度係数[Voc]	-0.25%/°C
短絡電流温度係数[Isc]	+0.046%/°C
ヒューズ容量 [A]	25
セル(仕様/サイズ)	N型単結晶 52枚(4×13/182.2mm×105mm)
ジャンクションボックス	IP68規格
ケーブル	長さ900mm、断面1×4mm ²
表面ガラス	厚さ3.2mm、高透過率、ARC強化ガラス
バックシート	ソーラーモジュール用バックシート
フレーム	アルマイト処理アルミニウム合金ブラックフレーム
外形寸法(L×W×H)	1435×768×30mm
質量	12.2(±0.5)kg

寸法図 単位:mm

IV特性データ

